

平成20年度「専修学校教育重点支援プラン」成果報告書

事業名	高齢社会で多くの業種に求められる、介護に係わる知識・技術を備えた職業人育成及びキャリア形成支援プログラムの研究・開発		
法人名	学校法人細谷学園		
学校名	細谷高等専修学校		
代表者	理事長 細谷 貢	担当者 連絡先	細谷祥之 TEL 0296-22-2733

1. 事業の概要

高齢化社会からさらに高齢社会へと進むなか、介護関係の人材の需要が高まるとともに、福祉関係の知識・技術を身につけた人材が、福祉業界に限らずサービス業を始めとして多くの業種・職種また将来高齢となった親との同居も含め、実生活においても益々求められてきている。

そこで、職業に係わる将来の方向性の決定を含め、今後のキャリア形成において非常に重要な時期である高等専修学校生に、高齢社会に生きる若年者として必要と思われる福祉に係わる知識・技術を短期間で身につけさせ、さらに、求人票で福祉業界を含めた多くの地元中小企業から求められているパソコンスキルを涵養し、それらを身につけた高等専修学校生に対しキャリアカウンセリング、コーチング技法を取り入れたキャリア教育を行い、福祉関係の知識・技術及びパソコンスキルを備えた職業人として、福祉業界に限らず広い分野で活躍していける人材育成を行う為の教育プログラムの研究・開発を行った。

2. 事業の評価に関する項目

①目的・重点事項の達成状況

介護知識・技術育成プログラムに関しては、ホームヘルパー2級に係わる学習を行い、校内での演習の他に施設実習や福祉施設でのコミュニケーションを目的とした学習など、知識・技術に加えて高齢者と接する際が一番大切な心構えやコミュニケーションについて様々な方法で学習するとともに、習得したレベルを証明する為に希望者全員がホームヘルパー2級の資格を取得することが出来た。

パソコンスキル涵養プログラムに関しては、スキルに大きな個人差のある全学年に対し、WindowsVistaの基本的学習から始まり、介護の現場をはじめ様々な職場で活用の可能性が広がる表計算ソフト(エクセル2007)の学習を同一の時間で行う事が出来た。また、学習を進める際に実際の介護現場で使用されている様々な書類などについても学習し、操作の習得に加え実際に職場で活用できる事を目的として学習を行った。さらに、各学年の希望者(7名)については、習得したレベルを証明する為の検定試験資格取得プログラム(マイクロソフト認定アプリケーションスペシャリスト エクセル2007)を実施し、それにより全員が受験し全員が高得点で合格することが出来た。(1000点満点中合格ライン720点に対し、受講生の点数976点～827点)

キャリア・カウンセリング、コーチングスキルを用いたキャリア形成支援及び進路指導プログラムに関しては、キャリア・カウンセリング、コーチング職員研修プログラムに於いて生徒との個人個人の特性に応じた面談方法や日常の接し方、キャリア形成手法について深く学習を行い、それらを実際に生徒に対し活用することが出来た。

②事業により得られた成果

介護知識・技術育成プログラム

●介護に係わる知識・技術を育成する目的で、社会経験の浅い高等専修学校生が無理なくホームヘルパー2級レベルのスキルを身につける為の教育プログラムを開発・実施した。

●校内で学習した内容を実際に理解し身につけるための施設実習プログラムを開発・実施した。

●対象者が若年者(高等専修学校生)であるため、レポートに関する特別授業や演習時間を多くとるなどの工夫に加え、補助的な教育プログラム(高齢者体験・手話体験・福祉施設訪問による手芸作品制作を通じた高齢者とのコミュニケーション等)を多数開発・実施した。

●受講生の意識が知識や技術に偏りすぎないよう、全体を通して声掛けの学習を行い、自然に大切な部分を意識できるような内容にするとともに、介助者の気持ちやコミュニケーションの大切さについても学べるような教育プログラムとなるよう留意して開発・実施した。

パソコンスキル涵養プログラム

- パソコンスキルに大きな個人差のある生徒に対し、Windows Vistaやエクセル2007について、それぞれ個人の実力に応じた教育プログラムを開発する事が出来た。
- Excel2007基礎編として、データの入力、表の作成、グラフの挿入、データベース機能等の基本操作を指導し、便利な操作が出てくるたびに学生には関心の表情が見られ、学ぶ意欲も感じられた。
- MCAS(マイクロソフト認定アプリケーションスペシャリスト エクセル2007)の資格を取得した学生については、就職の際、スキルアップに対する意欲の表れとして資格を持つこと自体評価している会社では、有利に働くのではないかと思う。
- 介護知識・技術育成プログラムとパソコンスキル涵養プログラムの相乗効果を図り、介護の現場でのExcelの活用法等について指導した。排泄、食事、入浴チェック表を参考にパソコン入力と手書きの使い分けや各現場に合った様式の使い分けについて指導し、ホームヘルパー2級の施設実習先ではどのようなものを使用しているかそれぞれ勉強になったのではないかと思う。

キャリア・カウンセリング、コーチングスキルを用いたキャリア形成支援及び進路指導プログラム

- キャリア・カウンセリング、コーチング職員研修プログラムでは、特にコーチング手法を用いた個人面談の方法について学習し、個人に応じた理想的な取り組みが出来るよう、多くのロールプレイを通じた事例研究を行い、実際の個人面談に於いてその効果を実証出来た。
- 適切な段階を踏んで自分の将来の進路について考え、個人に応じたキャリア形成を行っていく為の手段のひとつとして、ライフシートを作成する為の補助的教育プログラムを開発し、実証講座に於いてそれを用いて受講生全員がライフシートを作成し、ライフシートの今後の活用法についても指導出来た。
- 様々な働き方の違いについてそれぞれの長所・短所について学習するとともに、現在の社会情勢を踏まえた業種の選び方等について指導する為の教育方策を開発・実証出来た。

③今後の活用

- 介護知識・技術育成プログラムに関しては、新入生に対し実施し本校に於いて高齢社会で活躍できる職業人を育成する方策の定着を図る。
- パソコンスキル基礎力育成プログラム、オフィスソフト活用能力育成プログラムに関しては、次年度以降の全入学生に対し活用していく。
- 検定試験資格取得プログラム(マイクロソフト認定アプリケーションスペシャリスト エクセル2007)に関しては、次年度以降入学生の資格取得希望者に対し活用していく。
- キャリア・カウンセリング、コーチングスキルを用いたキャリア形成支援及び進路指導プログラムに関しては、毎年3回の個人面談で活用していくとともに、今後の生徒の資質に応じて今回学習した様々なキャリア形成支援プログラムの改良を重ねていく。

④次年度以降における課題・展開

- 介護知識・技術育成プログラムに関しては、ホームヘルパー2級レベルの学習に使用する介護用ベッドや車イス等さまざまな費用が発生する為毎年の実施は困難な面がある。そこで、全生徒に実施する為3年に1度の実施として全学年合同で学習を行う。
- パソコンスキル涵養プログラムに関しては、特に検定試験資格取得プログラム(マイクロソフト認定アプリケーションスペシャリスト エクセル2007)について多くの時間数を要する為、より短時間で高い教育効果をあげられるよう改善していく。また、教育プログラムの間に長期休暇等が入ってしまうと休み明けに忘れてしまう部分が多い為、より短時間で実施するためのスケジュール調整が望ましい。
- キャリア・カウンセリング、コーチングスキルを用いたキャリア形成支援及び進路指導プログラムに関しては、大変奥の深い内容であり、急速に変化する生徒の資質に応じた支援を行うために職員の継続的なスキルアップが望まれる。今回学習した内容を基に、放課後などを利用して事例研究・教材開発・改良を行っていく。

3. 事業の実施に関する項目

①カリキュラムの開発

高等専修学校生を対象とした下記②の内容に係わる教育プログラムについて、合計16回の実施委員会・分科会及び受講生(細谷高等専修学校生徒)への実証講座を基に研究・開発を行った。実証講座の視察数回を含め、実証講座での問題点等を随時実施委員会・各分科会へフィードバックすることにより、高等専修学校生に対しより教育効果の高い教育プログラムになるよう留意して研究・開発を進めた。

②実証講座

受講者の属性・・・学校法人細谷学園生徒
(高等専修学校1年生～3年生、女子)

介護知識・技術育成プログラム

内容・・・介護知識習得プログラム(ホームヘルパー2級レベル)
介護技術習得プログラム(ホームヘルパー2級レベル)

期間・・・平成20年9月2日～平成20年12月10日

受講者数・・・30名

会場・・・学校法人細谷学園 各教室、つくばエデュース

受講者の反応・・・授業に取り組む姿勢について(真剣に取り組めたか、やる気、授業態度など)

よくできた(35%) まあまあできた(48%) あまりよくできなかった(17%) 全然できなかった(0%)

授業内容の理解度・習得度について

よくできた(9%) まあまあできた(74%) あまりよくできなかった(17%) 全然できなかった(0%)

テキストはわかりやすかったですか。

はい(26%) だいたい(63%) いいえ(11%)

指導の進み方はどうですか

早い(19%) ちょうど良い(74%) 遅い(7%)

内容はわかりやすく満足できましたか。

はい(26%) だいたい(70%) いいえ(4%)

講師は質問に熱心に答えてくれましたか。

はい(56%) わからない(33%) いいえ(11%)

講義の雰囲気はどうですか。

良い(44%) ふつう(56%) 悪い(0%)

開始時間・終了時間は守られていましたか。

はい(81%) いいえ(19%)

学習期間の長さはどう感じましたか。

長かった(37%) 適切(59%) 短かった(4%)

内容・・・福祉に係わる講話プログラム(高齢者体験、手話研修)

期間・・・平成20年9月2日、平成21年1月22日

受講者数・・・30名

会場・・・学校法人細谷学園 各教室

受講者の反応・・・授業に取り組む姿勢について(真剣に取り組めたか、やる気、授業態度など)

よくできた(67%) まあまあできた(33%) あまりよくできなかった(0%) 全然できなかった(0%)

授業の理解度、習得度について

よくできた(67%) まあまあできた(33%) あまりよくできなかった(0%) 全然できなかった(0%)

内容・・・高齢者とのコミュニケーションプログラム(砂絵制作他)

期間・・・平成20年12月9日、平成20年12月11日

受講者数・・・各20名

会場・・・社会福祉法人川島福祉ケアハウスサンライフ川島

受講者の反応・・・自分の取り組む姿勢について(やる気、態度、楽しめたかなど)

よくできた(41%) まあまあできた(55%) あまりよくできなかった(4%) 全然できなかった(0%)

コミュニケーションについて(会話、あいさつ、身だしなみ、など)

よくできた(32%) まあまあできた(59%) あまりよくできなかった(9%) 全然できなかった(0%)

相手の満足度について(楽しんで頂けたか、満足して頂けたか、など)

よくできた(50%) まあまあできた(50%) あまりよくできなかった(0%) 全然できなかった(0%)

内容・・・福祉施設訪問による職場実習プログラム(介護実習、デイサービス実習、訪問介護同行実習)

期間・・・4日間/人(平成20年10月22日～平成20年12月9日)

受講者数・・・27名

会場・・・あいりレーつくば あいりレーとよさと あいりレー石岡デイサービスセンター 介護ステーション石岡

パソコンスキル涵養プログラム

内容・・・パソコンスキル基礎力育成プログラム(WindowsVista)
オフィスソフト活用能力育成プログラム(エクセル2007)

期間・・・平成20年9月3日～平成20年11月5日

受講者数・・・30名

会場・・・学校法人細谷学園 講義室

受講者の反応・・・授業に取り組む姿勢について(真剣に取り組めたか、やる気、授業態度など)

よくできた(24%) まあまあできた(52%) あまりよくできなかった(20%) 全然できなかった(4%)

授業の理解度・習得度

よくできた(16%) まあまあできた(48%) あまりよくできなかった(24%) 全然できなかった(12%)

内容・・・検定試験資格取得プログラム(マイクロソフト認定アプリケーションスペシャリスト エクセル2007)

期間・・・平成20年12月10日～平成21年2月12日

受講者数・・・7名

会場・・・学校法人細谷学園 講義室、いばらきIT人材開発センター

受講者の反応・・・授業に取り組む姿勢について

大変良くできた(29%) 良くできた(57%) あまり良くできなかった(14%) 悪かった(0%)

教育プログラムの期間(授業の総時間)について

丁度良かった(43%) 長すぎた(14%) 少し長かった(29%) 少し短かった(14%) 短すぎた(0%)

授業のスピードについて

丁度良かった(29%) 早かった(29%) 少し早かった(29%) 少し遅かった(14%) 遅かった(0%)

テキストの分かりやすさについて

大変分かりやすかった(29%) 分かりやすかった(71%) 少し分かりにくかった(0%) 分かりにくかった(0%)

目標とした資格の難易度について

難しかった(0%) 少し難しかった(43%) 丁度良かった(29%) 少し易しかった(14%) 易すぎた(14%)

目的(資格取得)の達成度について

力がついて資格取得出来た(100%) 力がついたが資格取得出来なかった(0%) 力がつかず資格取得出来なかった(0%)

教育プログラムの満足度について

(平均86%)

キャリア・カウンセリング、コーチングスキルを用いたキャリア形成支援及び進路指導プログラム

内容・・・キャリア・カウンセリング、コーチング職員研修プログラム

期間・・・平成20年7月23日～平成21年1月28日

受講者数・・・5～7名(細谷高等専修学校職員)

会場・・・学校法人細谷学園 講義室

内容・・・キャリア教育プログラム

期間・・・平成20年11月21日～平成20年12月11日

受講者数・・・30名

会場・・・学校法人細谷学園 各教室

内容・・・キャリア・カウンセリング、コーチング、キャリア形成支援プログラム

期間・・・平成20年月日～平成21年2月26日

受講者数・・・30名

会場・・・学校法人細谷学園 各教室

③支援対象者(受講者)の状況、その他

●今回の事業により、3年生の約半数が介護関係の仕事に関心を持ち就職した。今回の教育プログラムは高齢社会に生きる若年者全員が身につけておくことが望ましいと思われる内容について学習するものであり、福祉業界に就職することを目的としたものではないが、中には夏休み明けまでニート希望だった生徒が正社員として介護職に就いたというような例もあり、これは今回の教育プログラムの効果を実証していると思う。

●パソコンスキル涵養プログラム(検定試験資格取得プログラム)では、試験が近くなると休日や昼休み等も全員が自主的に真剣に学習するようになり、受け身ではなく自分で学ぶという学習の基本的姿勢が身に付いたと思う。また、参加した半数以上の生徒が途中で挫折しそうになり受験を辞めようとしたが、最終的には参加者全員が受験し、全員が高得点で合格した。これにより「頑張っても頑張らなくてもどうせ結果は同じ」という考え方から「やれば出来る。頑張れば頑張っただけ出来るようになる」という事を全員が実感し、学校生活全般に於いて明らかに前向きになってきた。このような成功体験を重ねていく事が生徒の能力を伸ばしていくのには大変重要であり、生活全般にまで及ぶ教育効果の高さを実証出来たと思う。